

令和8年度 運転者教育予定表(1月～6月)

月	No	教育項目	教育細目	実施方法	実施
1月	①	安全性向上を図るための装置を備える貸切バスの適切な指導	安全性向上のための装置の操作・運転方法の指導 環境に関する通達、掲示物バス協会等指導情報の伝達 ドライブレコーダー活用した映像を分析し、ヒヤリハット体験を共有する。 春節インバウンド観光客に対する特別注意事項 事故の原因、背景要因の分析自分の思い込みによるエラー防止	・ドライブレコーダー等による個別運転指導	
	②	環境に関する法規制や行政指導の内容伝達		・各営業所へ通達掲示する	
	③	ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転方法		・視野特性と死角、フロントリアオーバーハングについての教育	
	④	ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリハット体験等を自社内で共有する。		・安全統括管理者、運行管理者より個別指導	
3月	①	春の全国交通安全運動について	北摂地域・大阪市内の社会福祉法人等高齢者施設等の送迎及び児童施設の送迎を行う上で運行の安全及び乗客並びに貨物の安全の確保とともに、他の運転者の模範となること重点実施事項の周知等 春の各種団体の年間行事等の理解し、新学年の子供の事故を防止するための注意事項を列挙し、運行指示書の記載事項に具体的な記載方法の学習、事故の際の緊急対応・処置連絡体制等の確認	・運行管理者による教育の実施個別指導	
	②	事業用自動車を運転する場合の心構えについて		・運転者全員教育の実施 ・運行管理者による乗降誘導指導 ・役員による巡回指導	
	③	事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本事項について理解する。		・運行管理者より記載事項を詳細に説明し、変更指示書の記入方法を練習させる	
	④	緊急時の対応について		・安全統括管理者、運行管理者による教育	
5月	①	乗車中の旅客の安全を確保するための留意すべき事項	制動距離及び急停止・急発進等安定性等に与える影響を理解・シートベルト装着を確認させる。 特に雨天時にバスの乗降・車内移動時の転倒事故を無くするための注意・確認させる。 定期健康診断による生活習慣病の改善を図る指導 飲酒に対する指導 重点実施事項の周知等	・運行管理者により事故事例を解説	
	②	梅雨時の安全運転について		・運行管理者により降雨時の視界の限界を指導	
	③	健康管理の重要性について		・健康診断結果を把握し所見に異常があるものについては事後の管理を徹底する	
	④	運転支援装置の特性と使い方		・運転者全員教育の実施 ・運行管理者による個別指導	

令和8年度・運転者教育計画予定表(7月～12月)

月	No	教育項目	教育細目	実施方法	実施
7月	①	運送業法に関する労務法令学習	道路運送法及び安全規則に関する労働時間の注意事項 保安基準に基づくバス車両の種別ごとの構造・特性・整備管理の注意点	・外部講師による学習 行政法規研究会	
	②	事業用自動車の構造上の特性について	事業用自動車の運転時に生ずる様々な危険について危険予測訓練及び危険回避の方法 緊急時の制動装置の急操作技能維持のため実技指導を含む	・整備管理者による車種別の点検・整備方法の解説	
	③	危険予測及び回避に関する技能の習得		・運行管理者による適性診断結果・ヒヤリハット体験に基づく指導	
	④	車種別担当車両の実技		・運転者全員教育の実施 ・指導員による横乗り指導	
9月	①	交通事故に係わる運転者の生理的及び心理的要因に対する対処法について		・運行管理者が指導、先急ぎの心理、漫然運転の排除、心理機能に関する教育	
9月	②	デジタコ分析データによる教育	行楽シーズンのインバウンド客増加について特別注意項目 長時間連続運転、過労、飲酒等生理的要因並びに慣れ、過信運転の防止 運転日報、速度チャート、回転数散布図、ヒストグラムを使用しての指導	・安全管理者、運行管理者より個別指導	
	③	主として運行する路線、経路及び営業区域における道路、交通状況の把握と留意すべき事項	運行経路及び交通状況の把握 営業区域での確認事項 危険マップの作成	・運行管理者が危険箇所等を点検し指導	
	④	エコドライブの実施	燃料流量計を使用しての燃料使用状況の把握	・運行係が添乗し、省エネ運転のチェックと指導	
11月	①	乗客が乗降する際の安全確保するために留意する事項について	乗降口に乗務員が立ち乗降の安全を指導する 重点実施事項の周知等 適性診断等による運転者の適性	・運行管理者による安全なドアのリフト使用指導実施	
	②	年末年始輸送安全総点検について	運転行動の改善を図る指導 整備記録を活用し運転者全員で自主点検を行い知識を共有する。 アイドリングストップに関する具体的実施項目の設定	・運転者全員教育の実施 ・運行管理者による個別指導	
	③	運転者の運転適性に応じた安全運転指導		・診断結果を把握し、これに基づき指導を徹底する	
	④	アイドリングストップの遂行		・1分以上停止する場合はアイドリングストップの遂行	